

TaiwanNote

6

2023

雨の台湾

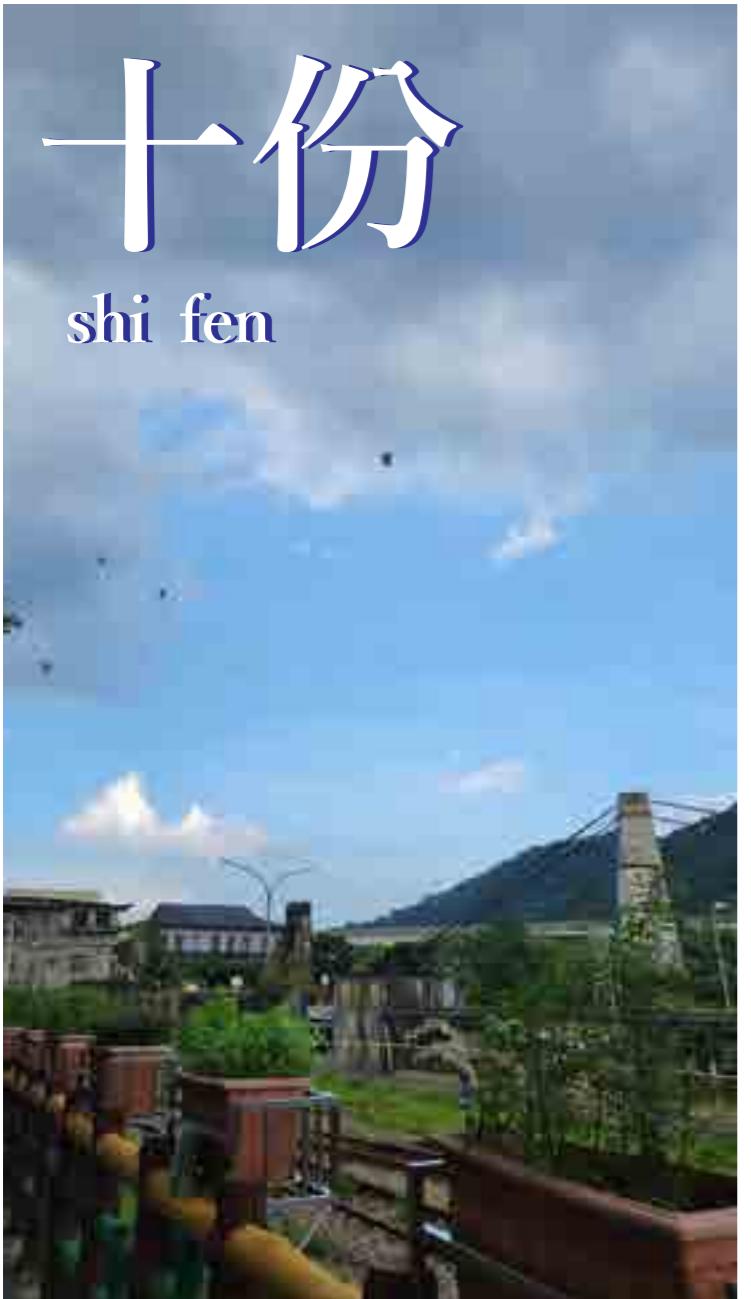


雨の日はとにかく
湿気が凄まじい。
わりと雷雨だし、
たとえ太陽が
隠れていようとも
変わらぬ暑さ。
つまり雨の日は
湿気がすごいわ
暑いわ
雷鳴るわで
もう大変である。
服や靴も当然
びしょびしょ。

暑假だよ！遊びに行こう。

期末テストも終わり、日本よりも少し早めの夏休み（※台湾の後期は2月～6月）に突入。

自由な時間を使って普段は行かない場所に行ってみた。



十份

shi fen

天燈で願掛け

十份は1mほどもある大きな天燈（ランタン）が有名で、願い事を書いて空へ飛ばすことができる。天燈の色ごとにご利益も異なるため、自分の願いに沿った色を注文しよう。ちなみに私たちは全色セットにした。



◀縁起のいい言葉を
まとめた表を
見ながら書くも良し。
好きな言葉を書くも
良し。

駅のホームからすでに▶
人が多い。
降りるとすぐに店が
並ぶ通りなので小腹も
満たせる



バスは便利で
むずかしい

バスはどれだけ乗っても一律 **15 元 = 大体 70 円**と安い。
そのため、費用を抑えて遠出するなら断然バス！ということで
バス選びがちなのだが、違うバスに乗ったり、そもそも
行きたいバス停にたどり着けなかつたりと難しい。
台湾のバスは時刻表がないため Google に頼りきりなのだが、
Google マップを活用しても道に迷う。もう迷子も楽しむしかない。



台式居酒屋
熱炒
re chao

お酒を飲まず
とも楽しい

1. 夜市とはまた違った台湾料理が楽しめる
2. とにかく賑やか
3. 白米おかわり自由
4. 安い
グループ（4人以上）で行くと色々な料理を味見できて楽しい。

驚きあふれる台湾料理

上の写真、一番手前の料理はお肉に甘いソース、パイナップル、チョコスプレーがかかっている。この組合せ、日本人には思いつかないだろう。意外に美味しかったのでオススメ。



◀これは海老サラダ。
たしかに海老だし
サラダだが
このビジュアルは
予想してなかった。



飲み物はセルフサービス

飲み物はお店の冷蔵庫から勝手に取ってOK。
一杯ではなく一ottle（もしくはペットボトル一本）
毎に計算するので、会計の時は机の上の瓶の種類と本数で計算する。





Xpark

深海、温暖な海、熱帯雨林…と各ブースで気温や湿度を変えているらしく、魚を魅せるための演出がすごい、体験型の水族館。
ぜひ実際に足を運ぶことをお勧めする。

端午節

別名「Dragon Boat Festival 龍船節」という台湾の祝日。

この日は、寮の食堂で特別メニューとして粽子（葉に包まれた炊き込みおにぎり）が売っていた。

せっかくなので、朝は寮の食堂で冰粽子（写真左の甘くて冷たいスイーツ粽子）、お昼は新北で一般的な粽子（写真右）を食べてみた。



◀ゼリーのようなもち
もちの皮の中身は
あんこ



肉とキノコと卵黄と▶
豆と…具沢山



コストコ どでか超市

台湾の友達と一緒に有名な巨大スーパー、コストコへ。売っているものがほぼ業務用サイズなので、買うものは無いが見るだけで楽しいし、試食が多くてうれしい（庶民なので）。

イートインスペースで軽食（にしては胃にくる重さのファストフード達）も注文できるので好玩でした。



夏のスイーツ事情

台湾の夏に冷たいデザートは欠かせない。猛暑に耐えるためか、コンビニのカップアイスは冷やし方が尋常じゃないため、買ってすぐに食べられないということを覚えておこう。
※ソフトクリームはすぐに食べられる状態で出てくる
◀(左) Xpark とコラボ中のファミマのソフト
(右) 旬を迎えた芒果冰=マンゴーかき氷

みんなの置き土産

この学期で留学を終える友人とはお別れの季節でもある6月。
荷物をまとめて帰国していく友人たちが
国にもって帰れないものを部屋に置いて行っている。

